森永製菓　ES

卒論200

植物の環境ストレス耐性や発芽、に関わる植物ホルモンにABAがあります。このABA関連遺伝子を特定する事は環境ストレスに強い作物の作出などに役立つと考えられています。しかし、その複雑なシグナル伝達に関わる遺伝子の完全な解明は出来ておりません。そこで私はABAに応答すると予測される遺伝子の欠損株や過剰発現株を作出し、生理試験や遺伝子発現などを解析し、ABAへの関与を調査しています。これにより、将来的に環境ストレス耐性植物の情報基盤となるデータを提供出来る事が期待されます。

志望理由400 食品業界志望理由＋当社志望理由

私が食品業界を志望した理由は【人々の生活を豊かにする物作り】がしたいと

考えた為です。私は元々物作りが好きであるという点と、人々の生活に近い職に就きたいという考えから食品業界を志望しました。人々の生活の中でも「食」は、日々の健康や寿命、休息に至るまで、一生関わり続ける必要不可欠な生活基盤であると考えています。そんな、「食」という側面から人々の役に立ちたいと強く考えております。その為に、貴社のように高い技術力で多くのカテゴリーでトップシェアを持った安定性と、常に挑戦し続ける姿勢を崩さない貴社にとても魅力を感じました。また、次世代戦略として「健康」と「海外」をキーワードとして掲げ、更なる成長をし続ける貴社の元で私の長所でもある【改善力】を活かし、新価値を人々の「食」に提供したいです。

学生時代に力を入れて取り組んだ事400

文化祭での巨大パネル製作です。私の大学の文化祭で毎年行われる競技の一つに、学科対抗で４０ｍのパネルを製作し、一般の方による投票で順位を決める競技があります。私はその製作責任者を務めました。これまで私の学科は毎年似たデザインが採用され、上位に入賞する機会がほとんどありませんでした。私は「そんな伝統を打ち破り優勝したい」と強く想いました。そこで、私は本番の半年前から準備を始めました。まず、昨年までの優勝作品の傾向を徹底的に分析しました。それをもとに、これまでの洋風デザインから和風で迫力あるデザインに変更しました。さらに、筆では表現できないグラデーションを表現する為に、新たに指で塗る技法を取り入れました。その結果、１６学科中２位に躍り出ました。優勝には届きませんでしたがこの経験により、高い志を持ち、改善していく大切さを学びました。

学生時代最も力を入れた勉強や研究200

現在の研究テーマでもある「植物遺伝子工学」の分野です。地球上にある農地における５分の１は塩や乾燥の被害を受けています。この問題を解決する事は世界で深刻となっている食糧問題を解決に繋がります。その為に、植物の乾燥や塩ストレスに対するメカニズムを解明し、増強させる事でストレスに強い植物の作出を試みました。

」

上の研究を会社でどう生かすか200

私は研究の過程で身に付いた【問題解決力】で貴社の研究

好きな食べ物とこだわりの店50

嫌いな食べ物50